

#950 スマートコンストラクション®で現場管理を効率的に



■ ■ 現場詳細 ■ ■ 広島県庄原市

一級河川 江の川水系 本村川 河川維持修繕工事

【施工土量】切土 A工区 2,061m<sup>3</sup> / B工区 400m<sup>3</sup>

【ソリューション】 Smart Construction 3D Machine Guidance/Smart Construction Dashboard/ペイロードメーター/ドローン測量/レーザースキャナー測量

【稼働建機】 PC128USマシンガイダンス装着機

(掲載月：2024年6月)

難しいと感じていたICT施工を簡単に



■ ■ 導入経緯 ■ ■

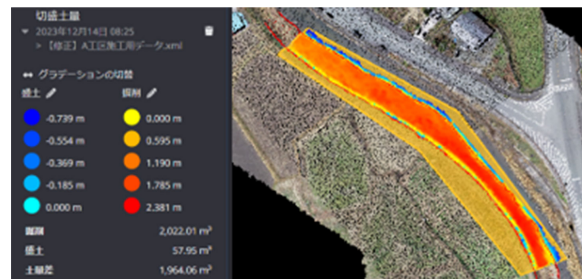
(有)中田建設 代理人 木下雅士さん

今回の現場は、庄原市を流れる本村川に堆積した土砂を取り除き、川の流れを良くするための工事でした。

最近の土木建設現場では、ICT施工が主流になってきていることは感じており、当社も以前よりICT建機の導入を検討していましたが、3次元データの管理など、ICT施工は難しいと感じていました。

Smart Construction®を導入することで、Smart Construction 3D Machine Guidanceによる施工管理やペイロードメーターを活用した積載管理、Smart Construction Dashboardによる現場の3次元管理で難しいと思っていたICT施工に対応したいと考えて導入を決めました。

施工も協議もスムーズに進められる



■ ■ 導入効果 ■ ■

(有)中田建設 代理人 木下雅士さん

この現場は2工区に分かれており、2工区の土量は発注時1,600m<sup>3</sup>でしたが3次元測量の結果7,000m<sup>3</sup>を超え、最終の施工土量は2,500m<sup>3</sup>程となりました。

施工エリアについて、発注者と協議を重ねますが、その際にSmart Construction Dashboardの計測機能を用いたことで、スムーズに協議を行うことができ、とても役に立ちました。PC128USマシンガイダンス装着機では、施工面や刃先の高さがモニターで確認できるので、作業の手戻りがなくなり、その日のうちに仕上げることができました。従来の施工では2名を要していた作業員も、ICT建機ならオペレーター1人で施工ができます。手元作業員なしで安全に施工を進められて感動しました。積載量は、これまでトラックスケールや荷姿確認で大体の管理しかできていませんでしたが、ペイロードメーターで積込み管理することで正確な重量を計測できました。

(有)中田建設 様

有限会社中田建設は土木工事・解体工事・舗装工事など 公共工事をメインに「安心」「安全」を第一に考え、お客様にご満足頂ける工事承っております。庄原市とその近隣エリアを中心に、経験豊富な職人がお客様のご要望にお応えいたします。



代理人 木下雅士さん